

業務報告書

検印 3	検印 2	検印 1	期間/報告日	2013/6/25	2013/7/2
			実 施 場 所	ホテルニューオータニ	
				ザ・メイン宴会場階 鶴の間	
所 属 / 氏 名		営業部	田上 順一		

6/25 の新日鐵住金株式会社の株主総会に出席しましたので、以下に報告します。

I : 実施内容

1. 挨拶・進行説明

宗岡正二社長は冒頭で住友金属工業の合併にふれ、「総合力で世界ナンバーワンの鉄鋼メーカーになる」との目標を改めて訴え、株主の理解を求めた

2. 事業報告

第 88 期事業報告、連結計算書類及び計算書類報告並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告について報告を行った

3. 議案

3 件の議案について決議が行われた結果、全ての議案が可決された

(1) 第 1 号議案

第 88 期期末の余剰金配当の件

(2) 第 2 号議案

取締役 12 名選任の件

(3) 第 3 号議案

監査役 1 名選任の件

4. 質疑応答

下記の件について、質疑応答が行われた。

(1) アスベストの問題

(2) 資産（社内持ち株）の減少の理由

(3) 海外展開に合わせた国内製造拠点の停止・閉鎖とその後の従業員の処遇

(4) 海外拠点と国内生産の振り分け

(5) 知的財産の保護の方法

(6) 韓国での訴訟問題 2 件

(7) 愛知障害者・思想での訴訟問題

(8) 原子炉用鋼板製造中止依頼

(9) 合併後のシナジー効果と手法

II : 所感

1. 会場について

初めて株主総会に参加させて頂いた。新日鐵としては過去最高となる 2,805 人の出席株主を集めしたことからも、大変な注目を集めたことを実感した。

株主総会に対しては、新聞・テレビ等から受けたイメージとは違い、総会屋と思われる者も見当らなかった。また、名刺交換など機会があればと思っていたが、平日開催ということもあり来場者のほとんどが定年を迎えたご年配の方々で、交換できそうな方はいらっしゃらなかつた。

2. 総会の様子について

1. 挨拶・進行説明事業報告～3. 議案の決議まではスムーズに進んだ。唯一、報告事項の際に、昨年の会社合併の中期計画に対する詳細と説明が入った。質疑応答は 9 件の質問に対する応答がなされた結果、時間が掛かった。

3. 感想

アスベストの問題および国内製造拠点の停止に関しては、ニュース・新聞等でも知っていたが、他の質疑に関しては知らなかつた。

特に、原子炉の鋼材を新日鐵が作っていた事を今回初めて知った。また、CFRP の実用化にはまだまだコスト面を考えると先になり、その間に、新日鐵と住友の技術力集約によるシナジー効果で、新しいハイテンを作り出し、製鉄のシェアを保持・拡大する計画も出ていた

また、モルガンスタンレー投資銀行が、「世界最大の鉄鋼メーカーになる可能性を秘めている」と 2013 年頭に声明を出している事からも、今後を見て行きたいと思った。

最後に株主総会に出席させて頂き、非常にいい経験になった。

以上